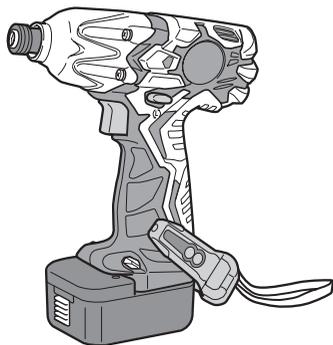
Hitachi Koki

形　名

12V
# FWH 12DC3

# 取扱説明書

# 日立コードレスインパクトドライバ

このたびは、日立コードレスインパクトドライバをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

## 用　途

● 木ねじ、小ねじ、小径ボルトなどの締付け、取りはずし

お買い上げいただいたときは蓄電池が充電されておりませんので、必ず充電をしてからお使いください。

はじめに



使いかた



その他



HITACHI

## ⚠警告、⚠注意、注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

**⚠警告** ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

**⚠注意** ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

**注** ：**製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

# コードレス工具の安全上のご注意

- **火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。**
- **ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。**
- **お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。**

## ⚠警告

### ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

### ② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が10℃未満または温度が40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

### ③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。

釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

## ⚠警告

**④ 感電に注意してください。**

- ぬれた手で、充電器のさし込みプラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

**⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。**

- 工具本体・充電器・蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

**⑥ 保護メガネを使用してください。**

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

**⑦ 加工するものをしっかりと固定してください。**

- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。

**⑧ 次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。
工具本体が作動して、けがの原因になります。

**⑨ 不意な始動は避けてください。**

- スイッチに指を掛けて運ばないでください。工具本体が作動して、けがの原因になります。

**⑩ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

**⑪ 蓄電池を火中に投入しないでください。**

破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

# ⚠注意

**① 作業場は、いつもきれいに保ってください。**
ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

**② 子供を近づけないでください。**
- 作業者以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。

**③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。**
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
- 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

**④ 無理して使用しないでください。**
- 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

**⑤ 作業に合った工具本体を使用してください。**
- 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行なう作業には使用しないでください。けがの原因になります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

**⑥ きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

**⑦ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。

**⑧ 無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。

**⑨ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

## ⚠注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
  感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 充電器に継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

**⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

**⑪ 屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用してください。**

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ（延長）コードを使用してください。

**⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。**

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

**⑬ 損傷した部品がないか点検してください。**

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- さし込みプラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。

**⑭ コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。**

- サービスマン以外の人は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお申し付けください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

# コードレスインパクトドライバの使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスインパクトドライバとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠警告

① **作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください**
- 埋設物があると先端工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

② **使用中は、工具本体を確実に保持してください。**
- 確実に保持していないと、けがの原因になります。

③ **使用中は、ビットなどの回転部に手や顔などを近づけないでください。**
- けがの原因になります。

## ⚠注意

① **工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。**
- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

② **使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。**
- 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

③ **騒音からの保護のため、耳栓を着用してください。**

④ **作業中は、ヘルメット、安全靴を着用してください。**

⑤ **高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。**
- 材料や工具本体などを落としたとき、事故の原因になります。

⑥ **蓄電池、乾電池を一般のごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。**

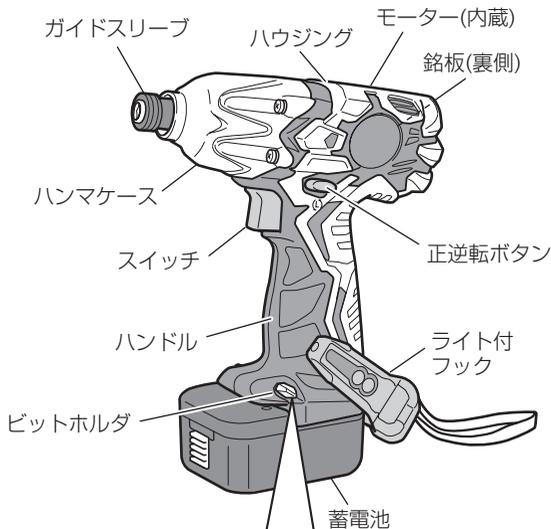
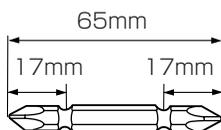
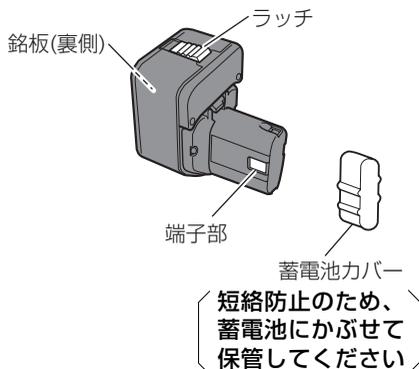
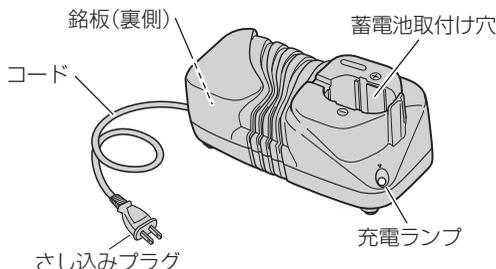
⑦ **蓄電池、乾電池は乳幼児の手の届かない所に保管してください。**

⑧ **蓄電池、乾電池の仕様表示に従って正しく使用してください。**

**○騒音防止規制について**

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

# 各部のなまえ

この商品は、一般家庭での使用を想定し、工具本体および蓄電池の寿命を当社プロ用より短く設定しております。大工・電気工事業で頻繁に使用される場合は、当社プロ用製品のご使用をお勧めします。

注 • この充電器はニカド電池専用です。

はじめに

### 標準付属品

| 品　名 | 形　名 | 個　数 |
| --- | --- | --- |
| 蓄電池（蓄電池カバー付） | EB 1214S | 2個（本体装着１、予備１） |
| 充電器 | UC 18YG | 1台 |
| ビット（プラスドライバビット） | ー | 1本（本体装着） |
| 収納ケース | ー | 1個 |

# 充電のしかた

ご使用の前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

## ⚠警告

- 手順 ❶ ～ ❸ については、充電器のさし込みプラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

## 1 電源を確認する

●このコードレスインパクトドライバの充電器は交流100V用です。
200V電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、焼損します。また、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

## 2 電源コンセントを確認する

●電源コンセントががたついていたり、さし込みプラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。
そのまま使用すると危険です。

## 3 蓄電池を充電器にさし込む

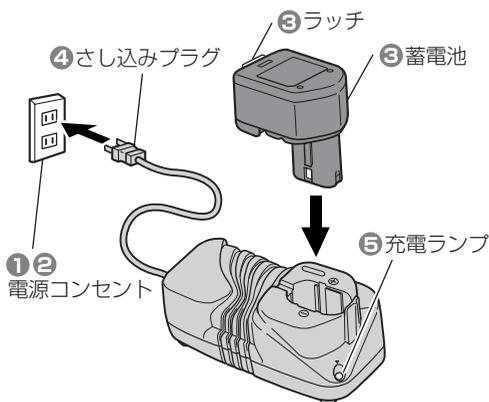
●蓄電池のラッチを右図の方向にして、充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。

## 4 さし込みプラグを電源コンセントにさし込む

●充電ランプが点灯し、充電が始まります。

**充電時間：約30分**

## 5 充電の完了

●充電されると充電ランプが消えてお知らせします。
●さし込みプラグを電源コンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

## ⚠警告

- **充電は必ず専用の充電器を使用してください。**
- **温度が10℃未満または温度が40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。**

  破裂や火災の恐れがあります。最適温度は、20～25℃です。

## ●充電器と蓄電池の取扱いについて

- **直射日光の当たる所に置いたり、使用後など蓄電池の温度が熱くなっているときは充電しないことがあります。蓄電池が冷えてから充電してください。**
- **一度充電が完了した後、次の充電まで15分程度充電器を休ませてください。**

  同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- **短絡防止のため、蓄電池には電池カバーをかぶせて運搬・保管してください。**

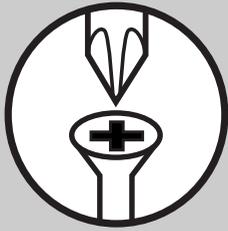
## ●充電時間について

- **新品時や長期間保管しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり充電容量が少ないことがあります。2～3回の充放電を繰り返すと正常な状態に戻ります。**
- **気温や電源電圧が低い場合は、充電時間が長くなります。**

## ●充電ランプの点灯について

- **充電ランプが点灯せず、充電開始状態にならないときは、さし込みプラグを電源コンセントから抜き、蓄電池のさし込み具合を確かめてください。**
- **充電開始後4時間位たっても充電ランプが消えないときは、充電を中止して、お買い求めの販売店にご持参ください。**

## ●蓄電池の寿命について

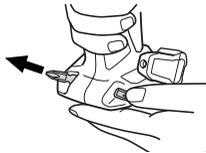
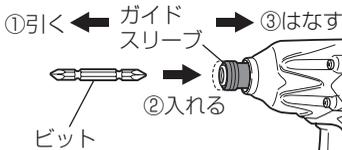
- **蓄電池の寿命は、ご使用の環境や使用頻度によって大きく異なります。満充電した蓄電池の作業量が著しく減少したら、寿命と考えられます。**
- **蓄電池の寿命がつきたものは、リサイクルしますので廃棄しないで、お買い求めの販売店または、日立工機電動工具センターにご持参ください。**

# ねじの締めかた

衝撃を与えて締めるインパクト方式で、木ねじや小ねじなどを素早く締めたり、はずしたりすることができます。

## 1 蓄電池を取りはずす

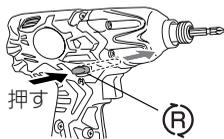
●誤動作防止のため、蓄電池を工具本体より抜いてください。

## 2 ビットホルダからビットを取り出す

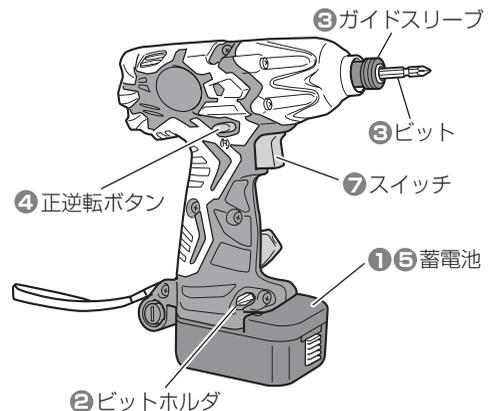
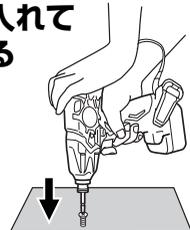
●親指でビットを押し出してから抜き取ってください。

## 3 ビットを取付ける

## 4 正逆転ボタンを Ⓡ 側から押す

●中間の位置ではスイッチが入りませんので、しっかり押し込んでください。

## 5 蓄電池を取付ける

●右図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。

## 6 作業を開始する前に、右ページの ねじ締め作業のコツ を読んでください

## 7 スイッチを入れてねじを締める

●最初はゆっくりとスタートしてください。

## ●ねじ締め作業のコツ

### ⚠警告

- 加工するものをしっかりと固定してください。
- 使用中に異常音や異常振動など工具本体の調子に異常を感じたときは、直ちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。

### ⚠注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。
  確実でないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。
- ねじ締め、ねじはずし直後のねじやビット、ハンマケース、ガイドスリーブは高温になっているので触れないでください。

●下穴をあけずに、直接木材に木ねじを締めるときは、金づち等で軽く木ねじを木材に打ちつけてから、締付けるとねじがぐらつかずスムーズな作業ができます。

●ねじをはずすときは正逆転ボタンをⓁ側から押してスイッチを入れてください。

●ねじの径より少し細い錐で下穴をあけておくと木材に割れが入ったりせず、作業がらくにできます。下表を参考にしてください。

●スイッチの引きぐあいにより 0～2500回／分 まで無段階に回転速度が変わります。ねじ締め開始時はゆっくりスタートしてお使いください。

注 • スイッチ引金の引き込み量が少ない状態（低速回転域）でモーターを停止させるねじ締め作業を連続的に行なうと電子回路部品の温度が高くなり、故障の原因になります。

●ねじを傷めないコツ
本体後方から軽く荷重をかけながらねじ締め（またはねじはずし）すると、ねじの頭を傷めずに行えます。

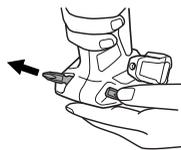
| 木ねじ呼び径(mm) | 3.1 | 3.5 | 3.8 | 4.1 | 4.5 | 4.8 | 5.1 | 5.5 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 下穴径(mm) | 2.0～2.2 | 2.2～2.5 | 2.5～2.8 | 2.9～3.2 | 3.3～3.6 | 3.6～3.9 | 3.9～4.2 | 4.3～4.6 |

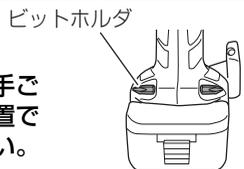
# ビットホルダの使いかた

### ⚠注意

- ビットはビットホルダに確実に収納してください。
- 標準付属品のプラスドライバビット（長さ 65 mm）と別売のトーションビット（長さ 65 mm）（P14 いろいろな使いかた参照）以外の太さや長さ、形状の異なるビットは取付けないでください。
  ビットが工具本体から脱落し、けがの原因になります。

**取り出す**

●親指でビットを押し出してから、抜き取ってください。

**収納する**

●「カチッ」と手ごたえのある位置で止めてください。

使いかた

# フックの使いかた

ライト付フックは、作業の合間に腰のベルトなどに吊下げるフックの役目と暗い場所でボルト締め作業する際の補助用ライトの役目の 2 つの機能を持っています。

## ⚠警告

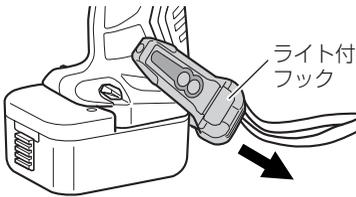
- **ライト付フックを使用するときは、工具本体が落下しないように、しっかりと掛けてください。**
  工具本体が落下すると、事故の恐れがあります。

使用例

## ⚠注意

- **ライト付フックを腰のベルトに掛けて工具本体を運ぶときは、工具本体の先端にソケット以外は取付けないでください。**
  錐などの先端がとがったものを取付けたまま腰のベルトに掛けると、けがの原因になります。

## ●角度を調整する

### 1 ライト付フックを矢印の方向へ引き出す

### 2 角度を合わせる

●合わせたい位置で離してください。
●腰のベルトに掛けるときは 5 の位置にしてください。

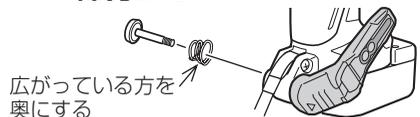
## ●付け替える

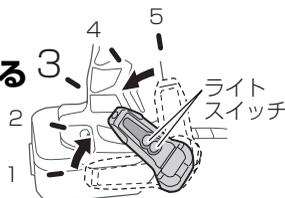
## ⚠注意

- **ライト付フックはしっかりと取付けてください。**
  ライト付フックの取付けが不完全なまま使用すると、けがの原因になります。
- **ライト付フックを使わないときは、水平の位置に戻してください。不意に引っかかり、思わぬ事故の原因となることがあります。**

### 1 ライト付フックをはずす

●コインまたは、㊀ドライバーを使用してねじをはずします。

### 2 付け替えてねじを締付ける

# ライトの使いかた

**角度3の位置に合わせ、ライトスイッチを入れる**

●照射角度が合わない場合は、フック取付け位置を調整してください。
●電池消耗防止のため、こまめに消灯してください。
●ライト消し忘れ防止のため、15 分後に自動的に消灯します。

## ⚠注意

- **ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。**
  ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

●ライト点灯時間
・単 5 マンガン乾電池…約 15 時間（1 回 3 分で 300 回）
・単 5 アルカリ乾電池…約 30 時間（1 回 3 分で 600 回）

工具本体にはお試し用としてマンガン乾電池が入っています。

## ●乾電池の交換

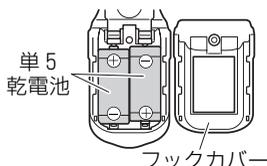
## ⚠注意

- **液漏れ、発熱、故障の原因になるため、下記のことに注意してください。**
  乾電池のプラス電極（＋）、マイナス電極（－）を正しく入れてください。
  乾電池の交換の際は 2 本同時に新品のものと交換してください。
  使い切った乾電池は、すぐにフックから取り出してください。

**1 フックのねじをプラスドライバ（No.1）ではずす**

**2 フックカバーを矢印方向へ押しながら取りはずす**

**3 乾電池を交換し、フックカバーを取付ける**

●乾電池はフック本体の電池室の表示に合わせ ⊕ ⊖ を正しく入れてください。
●乾電池は、市販の単 5 、1. 5V をご使用ください。
●フックカバーの取付けは、手順❷と逆方向に押しながらスライドさせます。
●手順❶ではずしたねじで締めつけます。

注 • ねじの締めすぎに注意してください。

使いかた

# 使いこなすコツ

## ●ねじが締付けられる数は

工具本体の１充電当たりの作業量の目安を示します。（作業量は、使用環境、材料の種類、硬さなどにより異なりますので、目安とお考えください。）

| 蓄電池 ＼ 作業内容（mm） | | EB 1212S<br>EB 12S | EB 1214S ※<br>EB 1214L<br>FEB 12S |
|---|---|---|---|
| なげしビス | 4.0 × 50（杉材・下穴なし） | 約160本 | 約190本 |
| 機械ねじ | M８ × 16 | 約430本 | 約500本 |

※標準付属品

## ●連続作業について

連続的に作業する際は、蓄電池の交換時に工具本体を 15 分程度休ませてからご使用ください。蓄電池の交換後すぐに作業を続けますとモーター、スイッチなどの温度が高くなり、焼損の原因になります。

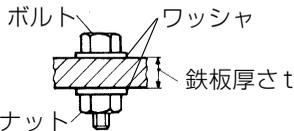
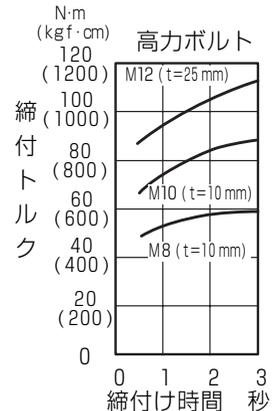
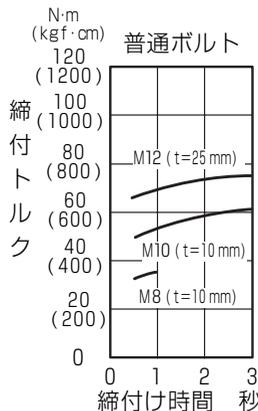
注 • 連続運転中はスリーブ、ハンマケースが熱くなるので、手を触れないでください。

## ●工具の押し付けかた

ねじやボルトに対して本体がまっすぐになるようにしてください。また、工具本体を必要以上に押し付ける必要はありません。ソケットや錐、ホールソーをご使用の際は、工具本体をこじる力が過度にかかると工具本体の故障の原因になりますのでご注意ください。

注 • 締付けるねじに対し、工具本体が斜めになるとねじ頭部を傷めたり、所定の締付けトルクがねじに伝わりません。

## ●締付け時間とトルクについて

ボルトの適正締付けトルクは、ボルトの材質・サイズ・締付ける物の材質などによって異なります。ボルトの締付けトルクと締付け時間の関係は下図のようになっています。これらを参考にして適正な締付け時間で作業してください。

# いろいろな使いかた

用途に応じたアタッチメントをお買い上げいただくことで、いろいろな作業ができます。

十字穴付き小ねじ・木ねじ
テクスねじ

すりわり付き小ねじ・木ねじ

六角ボルト

六角穴付きボルト

スクエアヘッドビス

木材

プラスドライバビット
トーションビット
マイナスドライバビット
マグネチックホルダビット
ヘグザゴンソケット
12角ヘグザゴンソケット
ヘグザゴンビット
スクエアヘッドビット
木工錐(インパクトドライバ用)

六角軸二面幅6.35 mm（別売部品）

各種材料
薄鉄板、アルミ板、
FRP板、合板、
塩ビ板、アクリル板
サイディング等

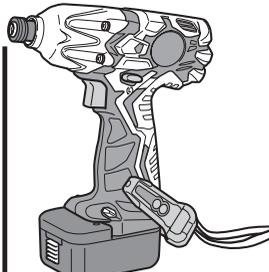
ハイスホールソー

六角軸二面幅6.35 mm（別売部品）

木材

木工錐

市販品

ドリルチャック
アダプタセット
（別売部品）

注 本機の能力は、小ねじ 4 ～ 8 mm、普通ボルトM 5 ～ 12 です。
能力より小径のねじやボルトを締めると、ねじやボルトが切れる恐れがあります。また、能力より太径のねじやボルトを締めると締付け不足になることがあります。

## ●ビットのサイズと取付けかた

当社指定のビットのサイズはLタイプです。Sタイプのビットを取付ける場合はビットピース（別売部品）が必要です。下表の手順で確実に取付けてください。

| ビットのサイズ | ビットの取付け方 |
|---|---|
| Sタイプ |  ガイドスリーブを先端側に引いて、ビットピース、ビットの順でアンビルの六角穴にさし込み、ガイドスリーブをはなします。 |

注
- ビットを取付け、ガイドスリーブが元の位置に戻らないときは、取付けが不確実です。ビットがアンビル六角穴の奥に突き当たるまで入れてください。
- Sタイプにビットピースを取付けないで無理に使用しないでください。
作業中にビットが抜けたり、取りはずせなくなることがあります。

# 点検とお手入れ

## ⚠警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。また、充電器は、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

## ●ドライバビットの点検

先端部が摩耗したり折損したドライバビットを、ご使用になりますと、ねじ頭を傷めますので新品と交換してください。

## ●汚れをとる

工具本体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

## ●取付ねじの点検

工具本体のねじがゆるんでいないか、点検してください。
ゆるんでいたら、締め直してください。

## ●保管する

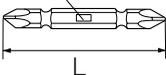
・正逆転ボタンを中間の位置にして、スイッチが入らないことを確認してください。
・工具本体、充電器、蓄電池を収納ケースに保管してください。
・ニカド電池は使い切ってから保管してください。蓄電池が長持ちします。

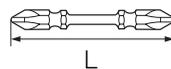
注 保管場所について
次の場所には保管しないでください。

・お子様の手が届いたり、持ち出せる所。
・直射日光の当たる所。
・雨がかかったり、湿気のある所。
・温度が５０℃以上になる高温の場所。

# 別売部品の紹介

下の別売部品のほかにP14の各種アタッチメントがあります。詳しくは日立電動工具販売店にお問い合わせください。
（別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。）

**プラスドライバビット**
ビットNo.は２種類ご用意しています。

| ビットNo. | L（mm） |
|---|---|
| No. 2<br>No. 3 | 45 |
| | 65 ※ |
| | 110 |
| | 150 |

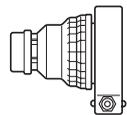
**トーションビット**
トーション部が衝撃を吸収してビット先端が欠けにくいタイプです。

| ビットNo. | L（mm） |
|---|---|
| No. 2 | 65 |
| | 110 |

**12Ｖ蓄電池** 予備電池としてご利用ください。

FEB 12S
EB 12S

EB 1214S※
EB 1214L
EB 1212S

**ストッパ**
ねじの締付け深さ調整用にご利用ください。

※標準付属品

# 故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでも直らない場合はお買い求めになった販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合せください。

| 症　　状 | 考えられる原因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| 充電ランプが点灯しない。 | ・さし込みプラグが電源コンセントにさし込まれていない。 | ・さし込みプラグを電源コンセントにさし込んでください。 |
| | ・蓄電池を充電器に逆向きにさし込んでいる。 | ・正しい方向でさし込んでください。 |
| | ・蓄電池が充電器に確実にさし込まれていない。 | ・蓄電池が充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。 |
| | ・蓄電池または充電器の充電端子が汚れている。 | ・綿棒で汚れをふき取ってください。 |
| 充電開始後、4時間位経過しても充電ランプが消えない。 | ・蓄電池または充電器の異常と考えられる。 | ・さし込みプラグを抜いてお買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合せください。 |
| 充電時間が長かったり、使用時間が短い。 | ・新品時や長期間保存しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり、放電量が少ないことがある。 | ・2～3回充放電をくり返してください。正常な状態になります。 |
| 動かない。 | ・蓄電池の残量がない。 | ・蓄電池を充電してください。 |
| | ・正逆転ボタンが中立の位置になっている。 | ・用途に合った回転方向へ切替えてください。 |

# 仕　　様

## 工具本体

| 形　　　名 | FWH 12DC3 |
|---|---|
| 能　　　力 | 小ねじ　4～8㎜　　普通ボルト　M5～M12 |
| 締付トルク<br>【締付け条件】 | 最大　115 N･m {1170 kgf･cm}<br>【気温20℃　満充電時 M12高力ボルト（強度区分 12.9）<br>締付け時間3秒　ヘキサゴンソケット使用】 |
| モーター | 直流モーター |
| 無負荷回転数 | 0～2500 $min^{-1}$ {0～2500回／分}（気温20℃満充電時） |
| 打　撃　数 | 0～2900 $min^{-1}$ {0～2900回／分}（気温20℃満充電時） |
| 蓄　電　池 | 円筒密閉形ニッケルカドミウム蓄電池<br>12V　EB 1214S |
| 工具本体寸法 | 全長176㎜ × 高さ224㎜ × センターハイト26.5㎜<br>（蓄電池 EB 1214S 装着時） |
| 質　　　量 | 1.6㎏（蓄電池 EB 1214S 装着時） |

## 充電器

| 形　　　名 | UC 18YG |
|---|---|
| 使用電源 | 単相交流50／60Hz 共用　　電圧100V |
| 充電時間 | 約30分（気温20℃時） |
| 充電電圧 | 7.2～18V |
| 充電電流 | 2.6A |
| コ　ー　ド | 2心ビニールコード1.1m |
| 質　　　量 | 0.3kg |
| 使用温度範囲 | 10～40℃ |

# アフターサービスについて

安全に能率よくご使用いただくために、定期的に点検に出されることをおすすめします。

正常に作動しないときは、ご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご依頼ください。

また、アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

## 相談と修理の窓口一覧表

（家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示）

コードレスインパクトドライバについてのご相談や修理は、お買い求めの販売店へどうぞ。

この商品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店が承るようにしております。転居されたり、贈物でいただいた場合などでお困りの場合は、お近くの相談と修理の窓口にご相談ください。なお、相談と修理の窓口の所在地、電話番号など、変わる場合もありますので、その節は「電動工具お客様相談センター」をご利用ください。新しい所在地、電話番号をご案内いたします。

お買物相談、販売店のご紹介、総合的なご相談と修理についてのお問い合わせは…（相談と修理の窓口）へ

| お住まいの地域 | 窓口の所在地 | 支店（部）名 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 全　国 | 港　区 | 営業本部 | (03) 5783 - 0626 |
| 北海道 | 札幌市 | 北海道 | (011) 271 - 4751 |
| 青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島 | 仙台市 | 東　北 | (022) 288 - 8676 |
| 茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨、新潟、長野、静岡県富士川以東 | 港　区 | 東　京 | (03) 5783 - 0629 |
| 岐阜、愛知、三重、静岡県富士川以西 | 名古屋市 | 中　部 | (052) 262 - 3811 |
| 富山、石川、福井 | 金沢市 | 北　陸 | (076) 263 - 4311 |
| 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山 | 大阪市 | 関　西 | (06) 4796 - 8451 |
| 鳥取、島根、広島、岡山、山口 | 広島市 | 中　国 | (082) 228 - 0537 |
| 徳島、香川、愛媛、高知 | 高松市 | 四　国 | (087) 841 - 6191 |
| 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄 | 福岡市 | 九　州 | (092) 621 - 5772 |

# お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号（No.）などを下欄にメモしておかれますと、サービスを依頼されるときに便利です。

| お買い上げ日 | 年　月　日 |
|---|---|
| 販売店名<br>☎（　　）　— | |
| 製造番号（No.） | |

銘板（製造番号が表示されています。）

## 蓄電池はリサイクルへ

この工具本体に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や工具本体の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。

Ni-Cd
ニカド電池は
リサイクルへ

「電動工具お客様相談センター」　0120 - 208822（フリーダイヤル・無料）
※携帯電話からはご利用になれません。　（土・日・祝日を除く 午前 9：00 ～ 午後 5：00）
電動工具ホームページ――http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2-15-1（品川インターシティ A 棟）
国内営業本部　TEL（03）5783-0626（代）

604
部品コード　C99151601